2023 年度キユーピーみらいたまご財団事業計画書

(2023年4月1日~2024年3月31日)

2020年以来、新型コロナウイルス感染症の拡大は各方面に多大な影響を及ぼしてきましたが、昨年から拡大防止と社会経済活動の両立が意識され始め、居場所づくり活動においても会食型を再開する団体が次第に増えてきました。こうした変化を踏まえて、幣財団も助成事業内容、構成を一部見直すことにいたしました。

また、2023年1月10日、キューピーの2023年度11月期予想配当が発表されました。1株当たり3円増配されますので、幣財団が受け取る配当金は年間450万円増額となります。したがって2023年度の助成金総額は、2022年度実績4052万円のところ、4600万円を計画します。

一方で、例年行っております、活動団体の皆様同士の情報交換、交流の場づくりとなっている「助成授与式」や「居場所づくりサミット」は、2021年度から実績を積み重ねてきたオンラインでの開催を視野に入れて計画します。

1. プログラムA 食育活動支援

プログラムAでは、食育活動参加者の意識あるいは行動変化を把握することで、実施した食育活動を自己評価していただくことにし、助成金交付申請書には助成事業の自己評価方法を、完了報告書には自己評価結果について記載していただきます。目的は、団体の活動進化を促していくことです。

また昨年に引き続き、「SDGsと連携した食育の取組み」「一人の人間のライフステージで継続的な食育が行なわれているかという視点での検証の重要性」等に重点を置き、キユーピーグループが掲げるサステナビリティ目標の「健康寿命延伸への貢献」「子どもの心と体の健康支援」との連動もはかります。

さらに、2022年度から開始した「産前産後ケア」(妊婦、または出産後1年を経過しない母子の心身の状態に応じた保健指導、療養に伴う世話又は育児に関する指導、その他の援助)に関わる食育事業支援に力を入れて参ります。また、居場所における子どもの食の自立支援に向けた食育活動にも支援を広げて参ります。

2021年4月に「第4次食育推進基本計画」が発表されました。2023年度もこれを 参考にしながら、弊財団らしい食育助成を進めて参ります。

(食育活動 取り組みテーマ例)

生活習慣病予防など健康に配慮した食の普及/調理スキル向上/野菜の栽培や収穫などの農業体験/家庭や地域での共食/家庭や地域での食品ロス削減/農業従事者拡大など農業支援/食文化継承/食育コンテンツ開発/食育指導者の育成等

2. プログラムB 食を通した居場所づくり支援

子どもの貧困には、経済的貧困だけでなく、体験・経験の貧困もあります。

2023年度は、プログラムBの支援対象とするのは体験・経験の貧困対策であり、子ども食堂、居場所づくり等、子どもを対象とした会食等の場を提供する活動であることを明確にします。また選考に当たっては、子どもの参加ウエイトが過半数であることを重視して参ります。

なお、子ども食堂を開始して1年以内の活動団体に、立ち上げ時の食材や物品、 人件費などの運営費用を含めて助成する「スタートアップ助成」も継続して参ります。

3. 【特別助成】新型コロナ禍対応

先に記したように、新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立が 意識されるようになってきたとはいえ、経済的に厳しい状況となった方々は依然として 多く、子どもたちの深刻な状況は続いています。

2022年度まではプログラムBの中に「新型コロナ禍対応特別助成」という枠を作り、 こうした方々を対象にした弁当配付やフードパントリーなどの活動を支援してきました。

2023年度は、プログラムBの支援対象は体験・経験の貧困対策であり、子どもを対象とした会食等の場を提供する活動としましたので、プログラムBとは別に「【特別助成】新型コロナ禍対応」というプログラムを新設し、経済的貧困状態にある子どもを支える活動を支援して参ります。なお、選考に当たってはアウトリーチ活動を伴っていることを重視します。

4. 食を通した居場所づくり活動を推進するセミナーの開催

拡大する子ども食堂など居場所づくり活動の定着と進化をめざし、展開事例紹介や団体同士のネットワークづくりにつながるセミナーや、助成説明会を開催しておりま

す。今年度も、実績を積み重ねてきたオンラインでの開催を計画します。

5. 子ども食堂への食品寄贈

2021年11月に、内閣府より表彰事業、物品助成事業の認定を戴きました。 そこで幣財団では、プログラムB助成団体選定等でお世話になっている全国食支援 活動協力会様のロジハブシステム(MOWLS)という寄贈品物流の仕組みを活用 させていただき、2022年度は約2000か所の子ども食堂に約800万円の食品寄贈 をさせていただきました。

2023年度も、引き続き子ども食堂への食品寄贈を行って参ります。

●当年度助成計画

- ·公募期間 2022年10月24日~2022年11月21日
- ·助成対象期間 2023年4月1日~2024年3月31日
- ・助成金総額予算 4600万円
- ●2023年度収支予算書 別紙